



東地中海地域ニュース

レバノン：ナスラッター・ヒズボラ書記長の発言 (5月7日付現地報道)

4月6日、ナスラッター・ヒズボラ書記長はイランの衛星テレビ放送アル・アーラムのインタビュー番組に出演して、次期レバノン大統領選挙に関して発言した(要旨)。

1. ヒズボラは、アウン国会議員(自由愛国運動指導者)が提案している次期大統領選出の為の「国民投票」を支持する。現在の政治危機を脱する為に国民の意見を聞くことは、非常に自然な選択肢であり、民主主義的なアイデアである。ヒズボラが支持する次期大統領候補の具体的な名前は、適切な時期に公表する。
2. ハリーリ元首相暗殺事件に関する国際司法裁判所設置の国連安保理決議は、違法であり、何の価値もない。何故ならば、このような決議の採択はレバノンの国益に反するからである。